



平成二十四年度 田麦山地区役員紹介

地区総代（協議会会長） 大渕 公男
地区副総代（〃 副会長） 森山 雅義

前原総代（協議員） 大渕 秀夫
副総代（協議員） 大渕 英一

大形総代（協議員） 桜井 正広
副総代（協議員） 森山 廉昭

田中総代（協議員） 森山 和雄
副総代（協議員） 星野 房夫

大谷内総代（協議員） 佐藤 誠
副総代（協議員） 内山 悟

地区公民館館長 森山 雅義

田麦山財産区議長 森山 大渕
消防第五分団長 森山 雅一
子供育英会会长 森山 秀夫

スポーツ振興会会长 森山 賢一
第二老人クラブ 大形 森山 正夫

大谷内根っ子の会 大谷内 森山 和弘

ほっとクラブ会長 水落 深一
熊野神社委員長 五作 佐藤 和弘

いきいき田麦山会長 森山 実
ファーム田麦山代表 森山 清嗣

未決定 森井 勉

平成24年
4月20日発行

新潟県
田麦山地区館

東京田麦山会に参加して

長岡市議会議員 佐藤 伸広

約二十年ぶりの浅草です。近くに立つ完成間近の東京スカイツリーは大きな変化であります。下町の様子は私の青春の記憶とほとんど変わりがありません。招待状に示された会場の目の前に行くと、カワモトの森山勇さんが周辺の風景をスケッチしています。本当にこの人は都会、田舎

を問わざずどんな場所にも溶け込める特殊な能力を持つていると思います。「この辺は変わりませんね・」と声をかけ、このやり取りから私の東京田麦山会は始まりました。会場には年配の方が三十人ぐらい集まつっていましたが、当然初めてお目にかかる方がほとんどでした。ハイムの佐藤栄吉さんから紹介があり、カタタのせがれが議員になってこの会に初めてやつて来たということだけは素早く理解していました。ただけた様で、世代の異なる私ですが、参加された方々と楽しく語らうことが出来ました。ハンゼンさん、シタミチさん、クインドンさん（ごめんなさい！氏名は正確に覚えていません）他にもいろんな方がおられましたが、出てくる話のほとんどが若い頃の思い出です。お祭りの事、学校の事、近所の人たちの事など話題は尽きません。参加者の皆さんのが心底、ふるさとを懐かしんでおられることが言葉の端から伝わりました。

冒頭、東京は変わらないと書きましたが、田麦山はここ最近大きく変わりました。地震があつて住む人が減り、学校が無くなり、盤石であった集落機能も衰えつあります。それでも、今を生きる私達が自然体で地元を愛し、それを後世に引き継いでいくことの大切さに変わりはありません。「誰にとつても故郷はかけがえない」そのことを再認識させてくれた東京田麦山会は、私にとつて大いに価値あるものとなりました。

新年度のごあいさつ 田麦山地区協議会長 大渕公男

市の排雪場となつたグランドの大量の雪に象徴されるように、今冬は昭和の三八年豪雪、平成の一八年豪雪を思わせる大雪に見舞われ、四月に入つての積雪に、本格的な春の訪れはまだまだのようで、田植え作業の遅れが心配される今日この頃であります。

さて、日頃より、地区の皆様方には協議会活動に対し何かご協力、ご鞭撻をいただいておりますことに、改めて心からお礼申しあげます。

新年度を迎えて、今年も地区の伝統行事を大切に、地区民のふれあいと住みよい環境づくりを目指し活動してまいりたいと思います。

「祭礼」行事をはじめ、「敬老会」や「運動会」、「収穫祭」「雪まつり」、更に「防災訓練」などに皆で参加し交流を深め、そして皆で協力し地域を盛り上げていきましょう。また、地区内の公共施設や生活環境の整備充実にむけ、市への要望を通して、地域の一層の環境整備を図つていただきたいと思います。

昨年度、要望していた市道の側溝や舗装の改善、旧学校プールの花壇化などの予算が今年度講じられたところであります。

なお、プールの花壇への転用により、花づくりを通して、世代を超えたコミュニケーション、ふれあいの場として、環境美化運動の一つとして、取り組んでいきたいと思います。皆様のご協力を願いします。

また、田麦山連絡会の地域起こし事業に、協議会として一層の協力をし、活力ある地域を目指して皆で頑張つていきましょう。

重ねて、地区皆様のご協力とご鞭撻を心からお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

『入学』

大渕直美 大谷内 山新

中越地震の半年後に生まれた我が家の中の双子が小学生になりました。長女も中学生になり小学、中学とW入学の嬉しくて忙しい春になりました。

地域の皆さんには、いつも温かい目で見て頂き、ありがとうございます。これからもたくさんお世話になると思いますが、よろしくお願ひします。



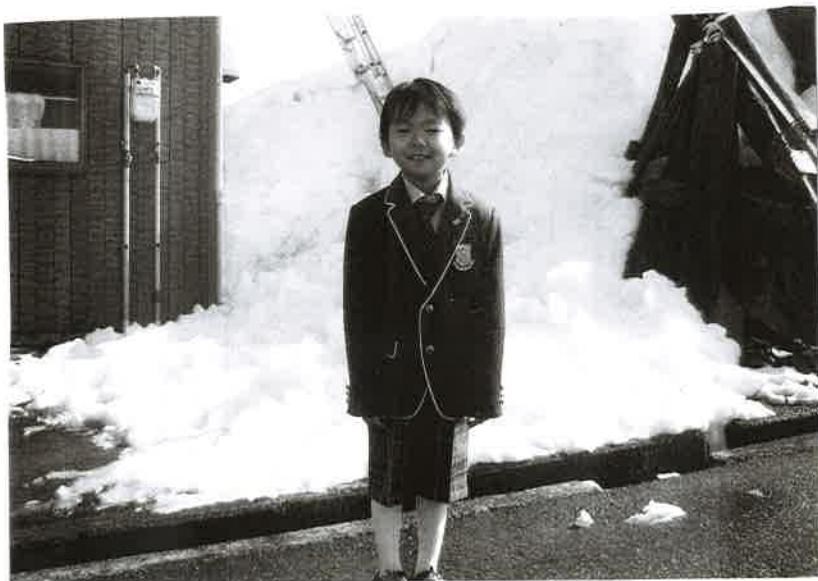
『小学一年生になりました』

小見千秋 大形 松四郎

冬の間、お休みしておりましたが五月十六日（水）から再開します。
期間・・五月五十一月 第一・三木曜日
(五月は都合により十六日のみ)

田麦山に3人で来て、一年以上がたちました。息子の凛輝も小学校一年生になり、少しずつ運動や勉強を頑張っています。今はまだ甘えん坊ですが、たくましい男性になつてくれる事を日々願っています。地元の皆様やお友達や先生に色々と教えてもらつたり親切にしていただいた事を忘れずに立派な大人になつてほしいです。これからも田麦山の皆様、息子と私達をあたたかく見守つてください。

色々とお世話になりますが、宜しくお願ひいたします。



『おくやみ』



平成二十四年三月二十一日ご逝去

小川 ハルさん（大形 おけや）享年九十三歳

平成二十四年四月十四日ご逝去

佐藤 三郎さん 享年八十四歳

謹んでお悔やみ申し上げます

『編集後記』

長い冬もようやく終わり、やっと春らしくなつてきました。特に今年は大雪で毎日、大変な思いをみなさんされたと思います。これから始まる農繁期にむけ冬の疲れをこの時期にとり、秋の収穫祭でおいしい「ごつつお」が食べられるよう豊作を祈りつつ頑張っていきましょう。